

キッコーマン株式会社

栄養バランスに優れた食生活を通じて、こころとからだの健康を応援します

食に携わる企業として、キッコーマングループは「食と健康」を重要な社会課題の分野のひとつに定めています。安全で安心な商品やサービスをお届けするとともに、栄養バランスに優れた食生活の提案などを通じて、こころとからだの健康を応援する取り組みをすすめています。

<目標・取組>

1. キッコーマングループは、食の楽しさやおいしさを大切にしながら、栄養バランスの取れた健康的な食生活に貢献するための取り組みを行います。
2. 食と健康についての関心が国際的に高まるなか、キッコーマングループは食と健康に関する情報をグローバルに発信し、消費者の理解促進に取り組めます。
3. キッコーマングループでは、社会に価値を提供し続けるためには、従業員が心身ともに健康であり、能力を発揮できる環境が重要だと考えています。グループ社員向けの健康増進企画を立案し、食事指導を含め実施するとともに、健康についての認識向上に取り組めます。

<達成状況（2023末時点）>

1. 塩分の過剰摂取についての取り組みとして、24年度末までに減塩タイプしょうゆの売上構成比25%の目標を設定しています。（日本国内のキッコーマンしょうゆ（国内用）における売上構成比）進捗は23年度末までで、22.5%となっております。
2. 国内では、小学生向けの食育プログラムを実施してきました。また中学生に対して和食に関する食育プログラムを設計し、全国の中学校の教員が使用できる仕組みを構築しました。
海外各拠点でも、食育実施地域数の増加や、料理体験などの食育体験の拡充を実施しました。また、現地料理学校の次世代シェフへの、キッコーマン商品を使ったレシピ、節塩適塩訴求の働きかけを行いました。
3. 従業員の健康診断の結果のデータベースを整備し、健康管理を推進しています。

<目標に向けた今後の取組>

1. 今後も消費者の食と健康に関与できる商品・サービスの開発・提供をすすめてまいります。
2. 情報発信についても、自社ホームページ、SNS、商品を通じて食と健康に関するものを発信していきます。
3. 社員の健康についても、栄養に関する教育を含め啓発活動を推進してまいります。

<関連情報>

キッコーマングループ コーポレートレポート

<https://www.kikkoman.com/jp/csr/report/corporatereport/index.html>

(東京栄養サミットアクションプランにおいて賛同した項目)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 食料システムの変革 | <input checked="" type="checkbox"/> 個人の栄養に関する行動変容の促進 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 食関連産業のイノベーションの推進 | <input type="checkbox"/> 途上国・新興国の栄養改善への支援 |

【企業・団体の概要】

キッコーマングループはしょうゆなどの食品の製造と販売および「食と健康」に関わる商品とサービスの提供をグローバルに行っています。